JPEC BULLETIN
研修センター ニュース
Oct. 2025

編集・発行
公益財団法人
日本薬剤師研修センター
東京都港区西新橋2-3-1
マークライト虎ノ門６階
電話（代表）03-6457-9041
URL https://www.jpec.or.jp/
製　作　（株）薬事日報社

新たなステージに立つ日本女性薬剤師会

一般社団法人　日本女性薬剤師会　会長　小縣　悦子

厚生労働省が公表している「令和４（2022）年薬剤師統計の概況」によると、女性薬剤師は増加傾向にあります。女性が多い由縁は、ライフステージやライフイベントに合わせて働き方を選べる点にあるとされていますが、現状はどうでしょうか。

日本女性薬剤師会は、出産・子育て・家事・介護等、働く女性が抱えている諸問題を解決し、支援するための施策や環境整備、医薬分業の推進、薬剤師職能の正しい評価・発展に政治力が不可欠であることを訴え、1966年に組織化されました。2004年、秋島ミヨ先生のご逝去に伴い、近藤芳子先生が第２代会長を引き継ぎ、昨年、その天寿を全うされました。日本女性薬剤師会では、薬剤師として時代の変化をスピーディーに読み取り、会員相互の連携と協調に努めています。今日に至るまで、薬剤師が置かれている状況は、長い歴史とその時代を生きた諸先輩方の努力の上にあることにあらためて敬意を表すものです。

日本女性薬剤師会には、薬剤師の卒後教育に長い歴史があります。2012年12月には、薬剤師認定制度認証機構のプロバイダー（G16）となり、薬剤師に対し、生涯学習を推進して薬剤師の資質及び専門性の向上に寄与し、わが国の医療環境の向上と国民の健康確保に貢献する立場となりました。これからも質のよい研修を展開していきます。

本年６月10日には、「女性版骨太の方針2025」が政府より公表されました。「女性」を語ると「女性自身」からも反発を受ける時代ですが、男女共同参画の重点方針である「女性の起業支援や女性が活躍できる地域づくりの実現を支援する」と共に「性差を考慮した生涯にわたる健康への支援」を実現していきたいと思います。「気づき」は、人によって異なります。自分に関係のないものや経験のないことに対しては気づくことが難しいものです。しかし、「多様な声」と「気づくこと」の大切さを尊重し、「ジェンダード・イノベーション」の概念を取り入れれば、日常生活のみならず、災害の現場でもさらなる活躍を期待できる薬剤師を育成することができると思います。

今後も卒後教育はもちろんのこと、働く女性薬剤師の支援体制整備を国や地方自治体、大学などと連携して様々な事業において実施していきます。引き続き新たなステージに立った日本女性薬剤師会の会務にご理解とご協力を賜りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

今月の主な記事

巻　頭
・新たなステージに立つ日本女性薬剤師会　1

センターからのお知らせ
・個人賛助会員向け受講料優待研修会について　2

センター主催研修会
・当財団主催研修e-ラーニング　研修内容のご紹介　3

認定対象研修会
・認定対象研修会のご案内　5

個人賛助会員向け受講料優待研修会について

当財団の個人賛助会員の特典として、「当財団が企画または実施する研修会、講習会の受講料割引」があります。本誌５月号にてもご案内いたしましたが、８月より「医薬品の品質確保の基礎知識（2025年度版）」の配信を開始致しましたので、これを機に改めてご案内いたします。今後も対象となる研修会が追加されることもあります。

個人賛助会員価格で受講される場合は、研修申込前に必ず賛助会員のお申込をして下さい。受講申込後の変更はお受けできません。

なお、個人賛助会員とは、当財団に決められた年額をお支払いされている方を言い、研修認定薬剤師等の認定を有していることとは異なります。詳細は当財団ホームページをご確認下さい。賛助会員でない方は当財団の個人賛助会員への加入をご検討いただき、優待価格をご活用下さいますよう、ご案内いたします。

◆2025年度　個人賛助会員向け受講料優待研修会（2025年８月現在）

研修会名称	一般価格（税込）	個人賛助会員価格（税込）
座学		
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～薬剤耐性菌～	4,400円	3,300円
e-ラーニング		
【NEW】医薬品の品質確保の基礎知識（2025年度版）	2,200円	1,100円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～高血圧症～	4,400円	3,300円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～大腸がん～	6,600円	5,500円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～乳がん～	6,600円	5,500円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～肺がん～	6,600円	5,500円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～慢性腎臓病～	4,400円	3,300円
薬剤疫学入門セミナー	4,400円	3,300円
医薬品・医療機器法に基づく医薬品の安全対策	2,200円	1,100円
薬剤師が実践するコンコーダンス・モデル	4,400円	3,300円
バイオ医薬品による医療の進歩－基礎知識及び医師・薬剤師の視点から－	2,200円	1,100円
漢方薬・生薬薬剤師講座32	16,500円	11,000円
薬物性肝障害	2,200円	1,100円
違法薬物に関する薬剤師向け研修	2,200円	1,100円
厚生労働省ガイドラインを踏まえた意思決定支援等に関する薬剤師向け研修～人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）の概念を含むガイドラインの内容やその事例の理解・把握に向けて～	2,200円	1,100円
医薬品副作用被害救済制度から学ぶ適正使用に向けての研修	2,200円	1,100円
薬剤師のための症例報告・論文書き方講座	2,200円	1,100円

研修会名称	一般価格（税込）	個人賛助会員価格（税込）
VOD研修		
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～高血圧症～	4,400円	3,300円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～大腸がん～	6,600円	5,500円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～乳がん～	6,600円	5,500円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～肺がん～	6,600円	5,500円
病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～慢性腎臓病～	4,400円	3,300円
薬剤疫学入門セミナー	4,400円	3,300円
医薬品・医療機器法に基づく医薬品の安全対策	2,200円	1,100円
薬剤師が実践するコンコーダンス・モデル	4,400円	3,300円
バイオ医薬品による医療の進歩－基礎知識及び医師・薬剤師の視点から－	2,200円	1,100円

当財団主催研修（座学）　当財団主催研修(e-ラーニング)　VOD研修　賛助会員募集について

当財団主催研修e-ラーニング　研修内容のご紹介

2025年度より新たに配信されている当財団主催研修e-ラーニングについては本誌７月号でご紹介致しましたが、８月より配信を開始した研修および今後配信を予定している研修の内容をご紹介いたします。当財団主催e-ラーニングについては、右二次元コードのページにてご確認下さい。

医薬品の品質確保の基礎知識（2025年版）(８月より配信開始)

医薬品の製造にあたっては、品質、有効性および安全性を確保するため、いわゆる「薬機法」により厳格な管理が義務付けられています。加えて法律に定められた以外にも企業は自主的に規制を設け、品質をより高め、維持することに取り組んでいます。

本研修においては医薬品の製造過程における品質確保をめぐる諸問題も踏まえ、品質管理・品質確保の基礎について研修します。

【演題・講師（敬称略）】※所属等は収録時

演　題	講義時間	講師（所属・職位）
講義１：医薬品の品質確保の重要性	40分	櫻井　信豪 （非営利活動法人医薬品・食品品質保証支援センター　代表理事）
講義２：医薬品品質確保の基礎（品質確保の歴史、品質確保の３原則、データ完全性、製造工程由来の品質トラブル、無菌医薬品の製造工程での注意事項　等）	40分	萬　弘太郎 （非営利活動法人医薬品・食品品質保証支援センター　顧問）
講義３：品質確保と法令（GMP、GQPと手順書・記録の重要性について）	40分	高平　正行 （非営利活動法人医薬品・食品品質保証支援センター　理事・事務局長）

【単位数】１単位（研修認定薬剤師制度　集合研修）

病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する～血液がん～（配信準備中）

病態・薬理シリーズは毎年シリーズとして実施している研修で、その分野を専門とする医師、薬剤師の方に解説いただいています。上半期は日本臨床腫瘍薬学会の協力により「がん」を取り上げており、本年は「血液がん」を取り上げました。（本研修は令和７年７月13日に座学で開催した研修会を収録したものです）

【演題・講師（敬称略）】※所属等は収録時

演　題	講義時間	講師（所属・職位）
講義１：多発性骨髄腫の診断と治療	90分	緒方　優子 （独立行政法人国立病院機構別府医療センター　血液内科　部長）
講義２：多発性骨髄腫の薬物療法について	60分	上ノ段　友里 （中津市立中津市民病院　診療部　薬剤科　主任薬剤師）
講義３：血液がん患者に対する保険薬局薬剤師の関わりについて	60分	中島　美紀 （(有)キムラ薬局　本店　管理薬剤師）
講義４：緩和ケアにおける症状緩和、薬学的ケアについて	60分	川床　優子 （社会医療法人博愛会　相良病院　薬剤部）

【単位数】３単位（研修認定薬剤師制度　集合研修）

認定対象研修会のご案内

各都道府県で開催される研修認定薬剤師制度対象研修会

認定対象研修会をご案内します。これらの研修会の認証番号はG01です。

研修会によっては、参加資格、参加費用が必要な場合や、定員により受講申込を締め切っている場合等がありますので、それぞれの問い合わせ先にご確認の上、ご参加下さい。

一覧表で、「適用（漢方薬生薬認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「漢方薬・生薬認定薬剤師更新のための単位」として利用でき、◎印は必須研修の対象となります。「適用（小児認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「小児薬物療法認定薬剤師更新のための単位」としても利用でき、◎印は必須研修の対象となります。

なお、直近の情報については、当財団ホームページでご案内しておりますので、併せてご活用下さい（情報が変更になっている場合もあります。ご注意下さい）。

□集合研修会・学術集会

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

（事前にPECS（薬剤師研修・認定電子システム）に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録（新規登録）をされていない方は、まず登録をお願いします（１回のみ）。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。）

研修会当日は、下記を必ず持参して下さい。

・本人確認ができるもの

・PECSに個人情報登録した後、PECSより表示されるQRコード

（QRコードを読取装置に提示し読み取らせます。受講受付時と受講終了後の２回の読取りが必要。）

▶各都道府県で開催される集合研修会・学術集会

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	会場	確定単位数	適用（漢方薬生薬認定）	適用（小児認定）
宮城	10／5(日)	**第35回　漢方治療研究会** 症例と経験の継承～なにをどう伝えるか～	東亜医学協会 kampochiryo35th@gmail.com (有田龍太郎)	東北大学艮陵会館	4	◎	
東京	10／5(日)	**令和７年度　第２回　昭和薬科大学　公開教育講座** 琉球大学病院薬剤部での研究	昭和薬科大学 kokai-kouza@ac.shoyaku.ac.jp (公開講座担当)	昭和薬科大学	2		
愛知	10／5(日)	**第41回（令和７年）　名古屋市立大学薬学部卒後教育講座** 災害時の薬剤師の役割～令和６年能登半島地震での災害支援薬剤師活動を通して～	名古屋市立大学大学院薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp (横倉清子)	名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール	2		
大阪	10／5(日)	**摂南大学薬学部　公開講座（2025年度）** HIV感染症患者に関わる薬剤師の役割	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社 MONS　山下)	OIT梅田タワー　常翔ホール	2		
宮城	10／9(木)	**第10回　東北外来抗感染症薬研究会** 自然災害と感染症とその対策～多職種で挑む感染制御～	一般社団法人　宮城県薬剤師会 022-391-1180 (宮城県薬剤師会事務局)	江陽グランドホテル	1		

◎：必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	会場	確定単位数	適用（漢方薬生薬認定）	適用（小児認定）
宮城	10／10(金)	日本生薬学会関東支部　令和７年度施設研修会１ 医薬学教育における薬用植物園の役割について	日本生薬学会関東支部 mbaba@my-pharm.ac.jp (馬場正樹)	東北大学薬学研究科附属薬用植物園	1	◎	
宮城	10／11(土)	日本生薬学会関東支部　令和７年度施設研修会２ 薬用植物の分類について学びなおす	日本生薬学会関東支部 mbaba@my-pharm.ac.jp (馬場正樹)	仙台市野草園	3	◎	
東京	10／12(日)	第58回　日本漢方交流会全国学術総会　東京大会 虚弱を考える	一般社団法人　日本漢方交流会 090-4392-7129（二宮理摩）	早稲田大学国際会議場 井深大記念ホール	3	◎	
京都	10／12(日) ～ 10／13(月)	第58回　日本薬剤師会学術大会 そうだ、薬剤師に聞いてみよう～プロフェッショナリズムの涵養～	一般社団法人　京都府薬剤師会 075-551-0376（光岡由利子）	国立京都国際会館	6		
茨城	10／15(水)	薬用植物フォーラム2025 ゲノム編集技術を用いた産業植物の代謝改変と実装に向けて	日本生薬学会関東支部 nkawano@nibn.go.jp（河野徳昭）	つくば国際会議場	2	◎	
熊本	10／15(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(19)	一般社団法人　水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272（下田）	吉富薬局　２階会議室	1	●	
秋田	10／16(木)	令和７年度　第８回　秋田県薬剤師会大館北秋田支部生涯教育講演会 抗菌薬適正使用	秋田県薬剤師会大館北秋田支部 0186-43-6400（佐藤せい子）	ルネッサンスガーデン プラザ杉の子	1		
東京	10／18(土)	令和７年度「青少年アルコール関連問題」認定アドバイザー養成講座　第５期１日目 青少年のアルコール関連問題　20歳未満の青少年の飲酒防止教育	特定非営利活動法人　青少年健康力サポートラボ info@jyhl.org（並木茂夫）	北とぴあ	3		●
静岡	10／18(土)	第69回　静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会（会場） ワクチンに期待すること～"有効性"や"安全性"と一言で言うけれど…	一般社団法人　TOMOSO 054-204-0455（鈴木早苗）	B-nest 静岡市産学交流センター　プレゼンテーションルーム	2		●
福岡	10／18(土)	第46回　日本薬学会九州山口支部コロキウム 漢方薬のもとはどこにある？：AIが描く薬用植物の分布予測	公益社団法人　日本薬学会 t-kuboyama@daiichi-cps.ac.jp (久保山友晴)	第一薬科大学	1	●	
東京	10／19(日)	2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回） 漢方外来診療の実際	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	
東京	10／19(日)	令和７年度「青少年アルコール関連問題」認定アドバイザー養成講座　第５期２日目 飲酒の健康面のリスク	特定非営利活動法人　青少年健康力サポートラボ info@jyhl.org（並木茂夫）	北とぴあ	3		●
和歌山	10／25(土)	第99回　医療薬学公開シンポジウム 薬薬学連携推進による地域医療への貢献	一般社団法人　日本医療薬学会 misaki-m@wakayama-med.ac.jp (松本みさき)	和歌山県立医科大学薬学部大講義室	2		
福岡	10／25(土)	第65回　薬学部卒後教育講座 薬の構造からみえること―有機化学で考える臨床と創薬	福岡大学薬学部 092-871-6631 (教務三課薬学部事務室　渡邉)	福岡大学　薬学部棟（17号館）１階1711教室	2		
大阪	10／25(土)	令和７年度　近畿大学薬学部　生涯教育研修会 地域とつながる薬剤師の可能性～在宅医療と東大阪プロジェクトの実践から～	近畿大学薬学部 06-6721-2332（八軒浩子）	近畿大学東大阪キャンパス 39号館　３階302講義室	2		
東京	10／26(日)	服薬ケア医療学会　第71回例会 誰でも服薬指導は上手くなる～服薬指導の組み立て方～	一般社団法人　服薬ケア医療学会 jimukyoku@fukuyakucare.org (岡村朱夏)	板橋区立企業活性化センター	3		
東京	10／26(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 チャノキの効用と、栄西、喫茶養生記	公益社団法人　東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園　研修室	2	●	
大阪	10／26(日)	令和７年度　日本東洋医学会関西支部例会 日本鍼灸の動向	日本東洋医学会関西支部 megumizumi@gmail.com (梶本めぐみ)	大阪大学中ノ島センター 佐治敬三メモリアルホール	3	◎	

◎：必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	会場	確定単位数	適用（漢方薬生薬認定）	適用（小児認定）
岡山	11／１(土)	第100回　医療薬学公開シンポジウム 多彩なデータサイエンスが織りなす医療薬学研究による変革への挑戦	一般社団法人　日本医療薬学会 086-235-7641 （岡山大学病院薬剤部　濱野裕章）	岡山大学鹿田キャンパス医学部　鹿田会館講堂	2		
沖縄	11／７(金) ～ 11／８(土)	2025年度　日本産業衛生学会　九州地方会学会 労働者の健康づくりと健康管理を考える	日本産業衛生学会 jsohokinawa2025@gmail.com （中村幸志）	沖縄産業支援センター	3		
愛知	11／９(日)	第41回（令和７年）名古屋市立大学薬学部卒後教育講座 睡眠医療における薬剤師の活躍について	名古屋市立大学大学院薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp （横倉清子）	名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール	2		
大阪	11／９(日)	摂南大学薬学部　公開講座（2025年度） 最新のがん治療について	摂南大学薬学部 011-824-8805 （株式会社 MONS　山下）	OIT梅田タワー　常翔ホール	2		
東京	11／15(土)	令和７年度「青少年アルコール関連問題」認定アドバイザー養成講座　第６期１日目 青少年のアルコール関連問題　20歳未満の青少年の飲酒防止教育	特定非営利活動法人　青少年健康力サポートラボ info@jyhl.org（並木茂夫）	北とぴあ	3		●
東京	11／16(日)	令和７年度「青少年アルコール関連問題」認定アドバイザー養成講座　第６期２日目 飲酒の健康面のリスク	特定非営利活動法人　青少年健康力サポートラボ info@jyhl.org（並木茂夫）	北とぴあ	3		●
熊本	11／19(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(20)	一般社団法人　水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272（下田）	吉富薬局　２階会議室	1	●	
大阪	11／29(土)	入門講座　症例で学ぶ中医学（会場参加） 腎の弁証　初級	一般社団法人　日本中医学会 nihonchuigakkai@gmail.com（松尾）	株式会社ツムラ　大阪支店	2	●	
東京	11／30(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 薬を創った植物たち	公益社団法人　東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com （笠原良二）	東京都薬用植物園　研修室	2	●	
東京	12／21(日)	2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回） 超高齢者の漢方　続編	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	
東京	12／21(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 香りと気の巡りの話	公益社団法人　東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com （笠原良二）	東京都薬用植物園　研修室	2	●	
東京	2026年 １／18(日)	2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回） 煎じの保険調剤	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	
東京	２／15(日)	2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回） がんセンターの漢方治療	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	
東京	３／15(日)	2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回） 煎じ薬とエキス製剤の使い分け	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	

◎：必須研修の対象となります。

□ウエブ利用研修（集合研修即時配信）・ウエブ利用研修（学術集会）

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

（事前にPECS（薬剤師研修・認定電子システム）に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録（新規登録）をされていない方は、まず登録をお願いします（１回のみ）。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。）

研修会実施機関において本人確認・受講確認がされます。研修会実施機関の指示に従って受講して下さい。

▶各都道府県で開催されるウエブ利用研修（集合研修即時配信）・ウエブ利用研修（学術集会）

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	確定単位数	適用（漢方薬生薬認定）	適用（小児認定）
10／５(日)	**第35回　漢方治療研究会** 症例と経験の継承～なにをどう伝えるか～	東亜医学協会 kampochiryo35th@gmail.com（有田龍太郎）	4	◎	
10／５(日)	**老年薬学ワークショップ研修会　がん・ポリファーマシー** 高齢がん患者の治療を病院薬剤師・薬局薬剤師で連携してサポート	一般社団法人　日本老年薬学会 info@jsgp.or.jp（宮尾起翔）	2		
10／５(日)	**老年薬学ワークショップ研修会　心不全・脆弱期** 心不全薬物治療を「診る」「繋ぐ」「支える」！多職種連携で実践する地域包括ケアとフォローアップ	一般社団法人　日本老年薬学会 info@jsgp.or.jp（宮尾起翔）	2		
10／６(月)	**第178回　奈良県病院薬剤師会学術（Web）講演会** 多様なモダリティを駆使した、がん患者さんの支持療法について～緩和ケアからIVR治療まで～	一般社団法人　奈良県病院薬剤師会 gakujyutu@nara-ho.com（米田）	1		
10／９(木)	**地域医療を支える医師による薬剤師へのリスキリングオンライン研修(５)** 薬剤師が学ぶ倫理的な問題解決―ケーススタディで対応力を磨く	一般社団法人　ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info （ファルマ・プラス事務局）	1		
10／12(日)	**第58回　日本漢方交流会全国学術総会　東京大会** 虚弱を考える	一般社団法人　日本漢方交流会 090-4392-7129（二宮理摩）	3	◎	
10／18(土)	**第46回　日本薬学会九州山口支部コロキウム** 漢方薬のもとはどこにある？：AIが描く薬用植物の分布予測	公益社団法人　日本薬学会 t-kuboyama@daiichi-cps.ac.jp（久保山友晴）	1	●	
10／18(土)	**第69回　静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会（Web）** ワクチンに期待すること～“有効性”や“安全性”と一言で言うけれど…	一般社団法人　TOMOSO 054-204-0455（鈴木早苗）	2		●
10／19(日)	**2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回）** 漢方外来診療の実際	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	3	◎	
10／26(日)	**服薬ケア医療学会　第71回例会** 誰でも服薬指導は上手くなる～服薬指導の組み立て方～	一般社団法人　服薬ケア医療学会 jimukyoku@fukuyakucare.org（岡村朱夏）	3		
11／29(土)	**入門講座　症例で学ぶ中医学（WEB）** 腎の弁証　初級	一般社団法人　日本中医学会 nihonchuigakkai@gmail.com（松尾）	2	●	
12／11(木)	**地域医療を支える医師による薬剤師へのリスキリングオンライン研修(６)** 薬剤師が身につける緩和ケアの実践スキル：症例から学ぶ勉強会	一般社団法人　ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info （ファルマ・プラス事務局）	1		
12／17(水)	**薬剤師・高血圧治療ガイドラインセミナー** 高血圧治療ガイドライン2025を踏まえた降圧薬の使い分けと降圧管理	一般社団法人　ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info （ファルマ・プラス事務局）	1		
12／21(日)	**2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回）** 超高齢者の漢方　続編	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	3	◎	
2026年 １／18(木)	**2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回）** 煎じの保険調剤	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	3	◎	
２／15(日)	**2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回）** がんセンターの漢方治療	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	3	◎	
３／15(日)	**2025年度　日漢協漢方総合講座（第35回）** 煎じ薬とエキス製剤の使い分け	一般社団法人　日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	3	◎	

◎：必須研修の対象となります。